

APHS 2024 学会参加報告

東北大学消化器外科学 上野知亮

この度は、日本ヘルニア学会の「APHS Scholarship 2024」の援助を頂き、World Congress of Abdominal Wall Hernia Surgery (WCHS) 2024 in Singapore に参加してまいりました。

減量外科系の海外学会には参加したことがありましたが、APHS の参加は今回が初めてでした。四谷メディカルキューブの今村清隆先生に誘っていただき pre congress の Advanced Suturing in Hernia Repair Workshop の手伝いをさせて頂きました。アジア各国から熱心な参加者が集まり、活気のある Workshop だったと思います。日本にいるときから交流のあった Marc が Workshop Director として活躍しているのを見て、感慨深さがありました。今回感じた自分の課題としては、参加者のレベルに合わせて step by step で誰もが上手くなれるような指導の型というものがあれば、もっと効果的に教えられるのかなと感じました。またさらに成長して、来年以降参加したいと思いました。

私の発表は、Video Display でした。予め作成したビデオを Vimeo (Youtube のような動画投稿サイト) に投稿するという斬新な形式でした (そのため施設名などの情報は入れずに作成するようにとのことでした)。会場に PC とディスプレイが置かれていたものの、とくに見やすいようにはなっていないため人目に付きにくく、少し淋しい感じでした。

今回 APHS に参加して、海外の著名な先生方の講演を拝聴して勉強し直す良いきっかけとなりましたし、日本から来られた多くの先生方と交流することができ、大変貴重な経験ができました。このような貴重な機会を与えて頂きました日本ヘルニア学会理事長の蜂須賀丈博先生、国際委員会委員長の三澤健之先生、声をかけて下さった今村先生に感謝申し上げます。

